

災害時に知ってほしい情報

丹波篠山市防災マップWeb版

(危険な箇所・避難所の位置を確認)

<https://www.city.tambasayama.lg.jp/section/hazardmap/index.html>



丹波篠山市雨量観測システム

(市内15か所の最新の雨量を確認)

<http://sasayama.tenki.ne.jp/>



気象庁・キキクル

(最新の気象情報・災害の危険度を確認)

https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=default&area_type=class20s&area_code=2822100



避難情報・気象警報は…

「ひょうご防災ネット(スマホアプリ)」をご利用ください!

※市町の設定で丹波篠山市を選択すると丹波篠山市役所からのお知らせや緊急情報を受信できます。(最大3市町登録可能です。)

Android



iOS



ペットの防災について(参考サイト)

環境省 ペットの災害対策



丹波篠山市 ペットの防災について



ペットの飼い主のための 防災手帳 🐾



丹波篠山市
Tambasayama City



避難所での飼い主の役割

- ・ 避難所でのペットの飼育管理は、飼い主の方の責任で行わなければなりません。
- ・ 避難所でのペットの飼育ルールは順守しなければなりません。
- ・ 飼育場所は、飼い主が常に清潔にし、必要に応じて消毒を行いましょ。
- ・ 排泄等は、指定された場所で行わせ、必ず後片付けを行いましょ。
- ・ 餌やりは時間を決めて、その都度きれいに片づけましょ。
- ・ 運動やブラッシングは、必ず屋外で行いましょ。
- ・ 避難の際にはこの手帳を必ず携帯しましょ。

飼い主についての情報

| | | | | | |
|---------|----------|---------|------|------|------|
| 住所 | 兵庫県丹波篠山市 | | | | |
| 氏名 | | | | 電話番号 | |
| 自宅のハザード | 土砂災害 | 区域外・区域内 | 浸水想定 | なし・ | m~ m |

ペットについての情報

| | | | | | |
|------------------|------------------------------|--|---------------------|--------|--|
| 名前 | | | 性別 不妊/去勢 | (済・未済) | |
| 動物の種類 | 犬・猫・その他 () | | | | |
| 犬種・猫種等 | | | 毛色 毛の長さ | | |
| 生年月日 | | | | | |
| 鑑札番号(犬) | | | マイクロチップ番号 | | |
| 狂犬病予防接種履歴 年/月 | | | ワクチン接種履歴 年/月(種類) | | |
| 常備薬等 | 薬剤名 () 処方方法 (回/日) (錠/回) | | | | |
| かかりつけの動物病院 | | | | | |
| 病院名 | | | 電話番号 | | |

ペットのプロフィール

写真

飼い主とペットと一緒に写っている写真を貼りましょう。
飼い主であることを証明する時に役立ちます。

写真

ペットの外見・特徴のわかる写真を貼りましょう。

1

ペットのための持ち出しチェックリスト

Check!! ✓

- 餌と水（少なくとも5日間分）
→餌はドライフードなどの長期保存が可能なもの
- リード、キャリーバッグ、クレート（ケージ）
→災害時は過酷な状況でペットが興奮する場合がありますので、必ずリードで係留しましょう。
- ポリ袋
→ゴミ袋としてはもちろん、食器代わりに使うことができます。
- 食器
→水の使用ができない場合を考慮し、使い捨てのものがおすすめです。
- ペットシート、新聞紙
→周囲に迷惑をかけないようにするため、糞尿の始末は必須条件です。
- カイロ・冷却ジェル等
→温度管理が必要な動物を飼われている方は用意しておきましょう。
- 常備薬

- ペットの飼い主のための防災手帳（本紙）

余裕があれば・・・

- ブラシ等の手入れ用品
- 毛布・バスタオル
- おもちゃ（自分のにおいがついた用品）

6

飼い主の皆様へのお願い （飼い主としての心構え）

避難所でのペットの飼育は飼い主の責任です。
災害時には動物アレルギーのある方や動物が苦手な方等
様々な人が避難されます。
避難所でのトラブルを避けるためにも、平常時からでき
る準備をしておきましょう。

平常時

- 所有者の明示
首輪やマイクロチップ、迷子札、鑑札、注射済票等を
ペットの身につけておきましょう。
- 普段からのしつけ
他の人や動物、様々な音や物へ慣らしておきましょう。
キャリーバッグやクレート（ケージ）への慣らしを行っ
ておきましょう。
- 不妊・去勢手術をしておく
性ホルモンによるストレスの軽減や感染の予防、無駄吠
えを抑える効果があります。
- 動物用避難用具の確保
5日以上以上のペットフードや水、飼育用具等を事前に備蓄
しておきましょう。
（※本手帳7ページ「ペットのための持ち出し品チェックリスト」参照）
- 一時預け先の確保
もしもの時に知人宅や親せき宅、動物病院、ペットホテル
等ペットを預ける先をきめておきましょう。

3

災害時

- 飼い主自身の安全確保・状況確認
災害時には、まずは飼い主自身の安全の確保が第一です。
自身の安全が確保できてからペットの安全を確保しましょ
う。
- 災害の種類や被災者状況、自らの状況を踏まえて
避難先と避難方法を判断する
- ①在宅避難（自宅）
普段の生活環境との変化がなくストレスを軽減できます。
災害の情報に注意を払いながら、2次災害の危険が考えら
れる場合は避難を検討しましょう。
- ②施設や親せき・知人に預ける
ペットホテルや知人等にペットを預けます。平常時に預け
先の条件や期間・費用などを確認しておきましょう。
- ③車中・屋外テント避難
特にエコノミー症候群や熱中症、寒さへの注意と対策が
必要です。
- ④避難所生活（同行避難）
避難所の中の決められたスペースで、飼い主が責任を持っ
て世話をします。環境の変化によるトラブルが発生しやす
いため、飼い主同士が助けあい協力することが必要です。
- 避難所等でのペットの一時飼育の際はルールを
守る
（※本手帳5ページ「避難所での飼い主の役割」参照）

4